次世代の笑顔のために

より良い環境を次世代に引き継いでいくことは、任天堂の重要な責務の一つであると考え、地球環境保全に貢献する取り組みを進めています。

商品における環境配慮

任天堂では、企画段階から廃棄に至るまでの商品のライフサイクル全体を通じて、地球環境に配慮した設計を行うことを社内規程で定めています。CO_2排出量削減の観点ではエネルギー効率改善に配慮した設計、化学物質の適正管理の観点では環境負荷のより少ない構成部材の選定、資源の有効活用の観点からはリサイクルのしやすい包装材の選定など、常に環境負荷の低減に配慮した商品開発に取り組んでいます。

化学物質管理の考え方

任天堂は、健康への悪影響を未然に防止し環境負荷を低減する観点から、「予防原則※1」の考えを取り入れた独自の管理基準に基づき化学物質の使用を管理・規制しています。

任天堂では管理・規制対象物質を「環境関連物質」と定義し、これを「使用禁止物質」「早期撤廃物質」「使用管理物質」の3段階に分けて管理しています。また、REACH規則※2への対応も進めています。

※1　**予防原則**
人体や環境への影響が懸念されている化学物質については、たとえその因果関係が科学的に証明されていなくても、予防的に可能な限り使用を避けるという考え方。

※2　**REACH規則**
化学物質の安全性を評価するため、欧州域内に存在する化学物質を使用状況に応じて登録・管理することを求める欧州連合（EU)の規則。任天堂は、情報伝達義務を負うSVHC（Substances of Very High Concern：高懸念物質）の含有量の確認のために、生産パートナーへの調査を実施しています。なお、任天堂の製品には、登録義務の対象となるものはありません。

環境関連物質（2010年8月改定）

使用禁止物質

関係法令などで使用が規制されている、または任天堂が使用不適切であると考える物質

指令で使用が規制されている物質
カドミウムおよびその化合物、六価クロム化合物、鉛およびその化合物、水銀およびその化合物、ビス（トリブチルスズ）=オキシド、トリブチルスズ類、トリフェニルスズ類、ジブチルスズ類、ジオクチルスズ類、ポリ臭化ビフェニル類、ポリ臭化ジフェニルエーテル類、ポリ塩化ビフェニル類、ポリ塩化ナフタレン類、短鎖型塩化パラフィン、アスベスト類、アゾ染料・顔料、オゾン層破壊物質、放射性物質、フタル酸エステル類（6物質）、PFOS類縁化合物、ベンゼン、フマル酸ジメチル

任天堂独自の使用規制物質
天然ゴム（アレルギー対策のため、自主的に使用を禁止）

早期撤廃物質

今後、法令の制定などにより「使用禁止物質」となる見込みの物質で、規制された場合に備えたリスクマネジメントや環境保全の観点より、代替材料の使用などで可能な限り早期の撤廃を目指す物質

ポリ塩化ビニル、塩素化合物、臭素化合物

使用管理物質

人体に影響がある可能性のある物質など、含有量を継続的に確認すべきと判断した物質

アンチモンおよびその化合物、ヒ素およびその化合物、ベリリウムおよびその化合物、ビスマスおよびその化合物、ニッケルおよびその化合物、セレンおよびその化合物、臭素系難燃剤（PBB類、PBDE類を除く）、フタル酸ビス（2-メトキシエチル）、ビスフェノールA、アルキルフェノール（炭素数5～9）、2,4-ジクロロフェノール、アジピン酸ジ-2-エチルヘキシル、ベンゾフェノン、オクタクロロスチレン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、REACH規則認可対象候補物質

WEB　詳細情報は、任天堂ホームページに掲載している「任天堂のCSRに関するQ&A：環境への取り組みについて」をご覧ください。

グリーン調達※3の推進

製品の生産管理については任天堂（株）が行っており、有害な化学物質を含まない製品をつくるため、部材の選定段階からグリーン調達を推進しています。具体的には、環境に配慮した任天堂独自の「グリーン調達基準」を設け、その基準を満たした生産パートナー※4と部材をそれぞれ「グリーンサプライヤ」「グリーン部品」と認定し、全部材をデータベースで管理しています。

※3　**グリーン調達**
製品の部材などを調達する際に、有害な化学物質を含んでいないなど環境への配慮が行われているものを優先的に選択し購入すること。

※4　**生産パートナー**
任天堂が製品の組み立てを委託している協力工場や部材の調達先。

グリーンサプライヤ・グリーン部品の認定

グリーンサプライヤおよびグリーン部品の認定審査においては、生産パートナーそれぞれの事業所・工場などの生産拠点ごと、部材の種類ごとに審査を行っています。2011年3月末現在のグリーンサプライヤは641カ所、グリーン部品は13,949種となっています。

また、任天堂（株）に納入される部材については、生産パートナー自身による化学物質分析をお願いしていますが、特に使用禁止物質に指定しているフタル酸エステルについては、たとえ原材料に含まれていなくても部材製造工程で混入する可能性が高いため、管理の方法を具体的に示したガイドラインをすべての生産パートナーに配付し、納入部材への混入防止に注力しています。

グリーン調達推進プロジェクト

任天堂（株）では、2005年に「グリーン調達推進プロジェクト」を立ち上げ、月1回のペースでプロジェクト会議を開催し、各国の法規制への対応や今後の環境配慮の進め方などについて協議しています。また、2008年7月から、環境に関する意識啓発を目的にグリーン調達関連部門に対してセミナーを実施しています。2010年度は合計6回実施し、延べ169人の社員が参加しました。

海外の子会社も、任天堂（株）と連携しグリーン調達を推進しており、各国の子会社が企画から生産まで担当している取扱説明書、商品パッケージ、輸送箱などについては、任天堂（株）のグリーン調達基準に基づいて定められた基準で部材を調達しています。

特定化学物質不使用化に向けた取り組み

任天堂は、RoHS指令※1に対応した化学物質管理を行うことはもちろん、GS認証※2を取得するとともに、アレルギー物質などにも配慮しています。

早期撤廃物質や使用管理物質として製品における使用を管理しているポリ塩化ビニルや臭素系難燃剤などについては、製品の安全性や品質の確保ができる代替品が入手可能な場合、積極的に代替の検討を進めています。たとえば、プラスチック製トランプやゲーム機の内部においてはポリ塩化ビニルを全廃し、一部の製品においてはハロゲン不使用部材を採用するなど、環境関連物質の不使用化に向けて着実に前進しています。2010年度は、ニンテンドー3DS用ソフトウェアのプリント配線板でもハロゲン不使用部材を採用しています。

※1 RoHS指令
電気・電子製品を対象に、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニル類、ポリ臭化ジフェニルエーテル類の使用を制限する欧州連合（EU）の有害物質規制。

※2 GS認証
ドイツの製品安全認証制度。信頼ある認証機関が製品の安全性と工場の品質管理体制を検査し、適切であると認めた場合、その製品にはGSマークが付与されます。

含有化学物質の確認試験

任天堂（株）では、社内の専門部門で製品に使用される部材について化学分析を実施することにより、使用禁止物質が含まれていないことの確認を徹底しています。化学分析試験は、社内の試験装置を使用し仕様の確定段階や量産試作段階で行っています。また、必要に応じて国際的な第三者認証機関にも試験を依頼しています。

任天堂株式会社

中国の生産パートナーに対してグリーン調達説明会を実施

任天堂（株）では、化学物質の管理に関するガイドラインなどの配付や現地監査により、生産パートナー全体の化学物質管理能力の向上を図ってきました。その一環として、2010年9月、中国の3会場で生産パートナーやその生産パートナーの部材購入先など170社を対象に、グリーン調達説明会を実施しました。

説明会では、任天堂製品に関する規制・規格、化学物質の管理方法などを含めた任天堂のグリーン調達に対する考え方について解説し、継続的に安定した化学物質管理をしていただく必要性と任天堂が目指す方向性を共有することができました。

中国でのグリーン調達説明会

省エネルギー設計

任天堂では、できる限りエネルギー効率の高い製品の開発に取り組むとともに、発売後の製品についても、継続的に省エネルギー化を進めています。また、欧州市場向けのWii、ニンテンドーDSi LLやニンテンドーDSiは欧州のエコデザイン指令※3により要求される省エネルギー要件を満たす仕様への切り替えを順次実施しています。なお、ニンテンドー3DSは、出荷時より要求される基準を満たしています。

そのほか、ニンテンドー3DS、ニンテンドーDSi LLやニンテンドーDSiのACアダプタ（100V-120V地域向けおよび欧州市場向け）については、国際効率表示協定のレベルVに相当する基準を満たしています。

※3 エコデザイン指令
エネルギー関連製品の環境配慮設計に関する欧州連合（EU）の指令。任天堂の商品には一部「待機電力」および「外部電源」に関する要求事項について対応が求められるものがあります。

資源を節約・リサイクルできる設計

製品設計においては複合素材※4の使用削減、部材の分解性の向上に努めると同時に、材料表示を徹底するなど、リサイクル性への配慮を行っています。また、包装材をできる限り減らし、不要な資源を使わないよう努めています。

※4 複合素材
「紙+アルミ」「紙+プラスチック」など異なる素材を一体化した素材で、一般的にリサイクルが難しいとされています。

商品販売後のリサイクル

任天堂は、役目を終えた商品や包装材のリサイクルを推進することも重要な取り組みであると考え、お客様に商品の回収やリサイクルに関する情報を提供するとともに、法令に基づきリサイクル費用を負担するなどの取り組みを行っています。

WEB 商品販売後のリサイクル
各地域の詳しいリサイクル対応については任天堂ホームページに掲載している「任天堂のCSRに関するQ&A：環境への取り組みについて」をご覧ください。

使い終わった商品の回収サービス

任天堂アメリカ
テクニカルサービス部
ロバート・ペルツァー

任天堂アメリカは、役目を終えた商品のリサイクルを推進するため、さまざまな努力を行っています。たとえば、ゲーム機本体および充電池などのリサイクルのため、ホームページ上で情報提供を行うほか、オンラインシステムやフリーダイヤルを利用した無料回収プログラムを実施しています。また、政府指定のリサイクル業者と提携し、回収した商品や修理品などについて適切な処理を行っています。2010年度は、815トンの商品や修理品などをリサイクルしました。

事業活動における環境配慮

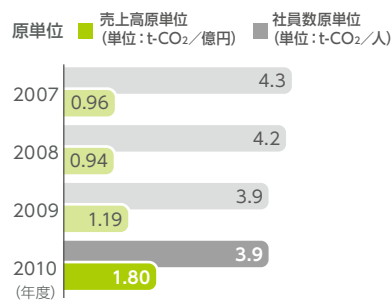
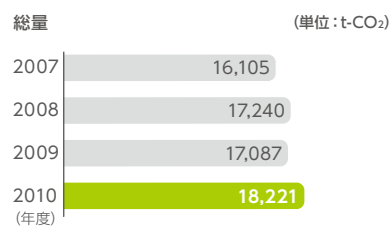
任天堂は、自社工場で製品の製造や組み立てをせず、海外を含めた外部の生産パートナーにこれらの業務を委託する「ファブレス型」の生産体制をとっています。そのため、任天堂は自らの事業活動の中で行うことができるオフィスでの環境配慮を中心に、省エネルギーと資源の有効活用の取り組みを推進しています。また、生産パートナーの生産工程における環境負荷についても、継続的に状況の把握に努めています。

省エネルギー活動

任天堂では、事業所を新設する際には空調機器や照明設備などについて可能な限り環境配慮型の設備を導入するなど、環境に配慮した設計に努めており、2010年4月に完成した任天堂アメリカの新社屋は、LEEDという建築物の環境性能を評価する制度においてゴールド認定を受けています（P.14参照）。また、ヨーロッパの子会社では、再生可能エネルギー※1を利用するなどの省エネルギー活動に取り組んでいます。

2010年度の任天堂のCO_2総排出量は、社員が増えた影響もあり2009年度比で約7%の増加となりました。一方、社員一人あたりの排出量は減少傾向にありますので、今後も継続して取り組みを進めていきます。

※1　再生可能エネルギー
太陽光や風力など、自然環境の中で繰り返し起こる現象から取り出すエネルギー。

CO_2排出量の推移

※2007、2008、2009年度は、韓国任天堂を集計に含んでいません。
※2008、2009年度は過去にさかのぼり、任天堂（株）の修正値を反映しています。

再生可能エネルギーの積極的な利用

任天堂ベネルクス
ジェネラルマネージャー
バートゥス・デ・ジョン

現在、任天堂ベネルクスのベルギー支店で使用している電力は、100%再生可能エネルギーによるものです。私たちは、持続可能な社会の構築に貢献するためオフィスでできることを検討し、2009年6月より環境負荷の低い再生可能エネルギーによる電力を購入しています。

廃棄物排出量の削減とリサイクルの推進

任天堂は、資源を大切にする観点から、できる限り廃棄物を出さないように努める一方で、廃棄物の分別を徹底するなど、資源の有効活用に取り組んでいます。任天堂（株）では、各事業所に廃棄物・リサイクル資源の管理責任者を置き、適正な管理・処理を行うことができる体制を整えています。

海外子会社においても、適正な管理・処理を行うことができる体制を整えるとともに、決裁手順を一部電子化することなどにより紙の省資源化を図るなど、廃棄物排出量の削減を推進しています。

廃棄物排出量の推移

※任天堂イタリアは集計に含んでいません。
※2007、2008、2009年度は、過去にさかのぼり、任天堂アメリカ、任天堂イベリカの修正値を反映しています。

水使用量の削減

世界各地で水不足が問題となっており、水は今後ますます希少度の増す資源だと任天堂は考え、事業所を新設する際には節水タイプの設備を導入するなど水使用量の削減に努めています。また、一部の海外子会社では、雨水を貯めてトイレ用水として利用するなどの水資源有効利用も実施しています。

水使用量の推移

※任天堂イタリアは集計に含んでいません。
※2007、2008、2009年度は、韓国任天堂を集計に含んでいません。
※2007、2008、2009年度は、過去にさかのぼり、任天堂アメリカの修正値を反映しています。

環境教育の実施

任天堂は環境保全に貢献する活動を行っていくために、環境教育は欠かせないと考えています。任天堂（株）では、CO_2排出量や使用エネルギーの月別数値について社内イントラネット上で公開し、省エネルギー活動への協力を呼びかけるなど、継続して組織全体としての意識の向上を図っています。

任天堂イギリス

自転車通勤を奨励する「Ride2Work」活動に参加

イギリス政府が推進している「Ride2Work」という取り組みは、通勤手段に自動車ではなく自転車を使うことを推奨するもので、自転車の購入費用に関して税金の優遇措置があります。任天堂イギリスは、この取り組みは社員の健康と環境保全の両方に貢献することができるものであると考え、2009年10月より参加しています。

2010年度の総括と今後に向けて

任天堂は、世界中の人々に良い意味での驚きを与え笑顔になっていただける商品の開発を心掛けており、環境に配慮する上でも笑顔になっていただけるような工夫に努めています。たとえば、ニンテンドー3DS用ソフトのカードケースでは、ニンテンドーDS用ソフトよりも約3mmケースの厚みを減らし、多数の穴を開けることでプラスチック材料を削減しました。さらに『nintendogs＋cats』のカードケースでは、この穴から子犬や子猫の顔が見えるデザインを採用し、ケースを開くと自然と笑顔になっていただけるような仕掛けにしました。

今後も環境に配慮することを笑顔とセットで考え、任天堂らしい取り組みを行っていきたいと考えています。

任天堂株式会社 開発技術部
デザイングループ グループマネージャー
杉野 憲一